

ペプチドで広がる未来の世界

小型タンパク質の応用展開 食べ物から診断装置・ナノ材料まで

サイエンスカフェは、飲み物片手に科学の話題を気軽に語り合うイベントです。
どうぞお気軽にご参加ください！

ゲストスピーカー：臼井健二さん（甲南大学フロンティアサイエンス学部講師）



ペプチドとはアミノ酸がつながってできる小型のタンパク質のことです。化学合成でも作ることができますので、自由自在にいろいろなアミノ酸やアミノ酸以外の有用な化学物質をつなげることができます。最近では、食品、製薬、化粧品などへの応用だけでなく、次世代の診断装置、太陽電池の素材などへの応用も考えられています。このように大きな可能性を秘めたペプチドについて、基礎から最新研究までわかりやすくご説明します。



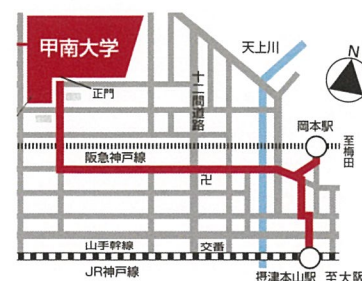
日時：2016年3月12日（土） 14時～16時

対象：どなたでも参加いただけます

場所：甲南大学 岡本キャンパス 2号館 1F

参加費：500円（飲み物、お菓子代）

定員：30名（先着順・事前申込制）



申込方法：下記 URL にアクセスし、必要事項をご記入の上、お申込みください。

www.konan-u.ac.jp/front/



お問合せ：甲南大学フロンティア研究推進機構

【email】 officefront@center.konan-u.ac.jp 【TEL】 078-435-2559

※定員になり次第、締め切らせていただきます。
※インターネット環境のない方は、電話での申し込みも受け付けます。

主催：大学コンソーシアムひょうご神戸、公益財団法人ひょうご科学技術協会
協力：甲南大学フロンティア研究推進機構、神戸大学サイエンスショップ